

都市計画審議会で提出された
意見等と市の考え方

令和2年度 第2回
寝屋川市都市計画審議会

案件（１）寝屋川市都市計画マスタープランの改定について

- ①市民アンケート調査報告書（全体版）
- ②市民アンケート調査報告書（概要版）
- ③寝屋川市都市計画マスタープラン（試案）
 - ・序章 都市計画マスタープランについて
 - ・第１章 現状と課題
- ④都市計画マスタープラン（試案）及び上位計画と関連するSDGsのゴール（目標）一覧

案件（２）寝屋川市都市計画公園及び緑地の見直しの取組について

- ①都市計画公園及び緑地の見直しの取組について

案件（1）寝屋川市都市計画マスタープランの改定について

①市民アンケート調査報告書（全体版）

箇所	御意見等	市の考え方
P 1	<p>20～39 歳といった将来を担う若い世代は、人口比率でいえば、合計 22.8%程度になります。こうした都市計画マスタープラン改定に向けたアンケートの回答率としても、20～39 歳までの若い世代の回答率を、最低でも 20%以上になるようにしたいと思います。（現状では、14%）</p>	<p>都市計画マスタープランが、概ね 20 年～30 年後の将来都市像を展望するものであることから、若年層の御意見は重要であると認識しており、今後、その反映について検討してまいります。</p>
P 5	<p>若年層の回答が少ないため、都市計画の策定に際しては、若年層の意見を反映させることを望みます。</p>	<p>都市計画マスタープランが、概ね 20 年～30 年後の将来都市像を展望するものであることから、若年層の御意見は重要であると認識しており、今後、その反映について検討してまいります。</p>
P 17	<p>持家の戸建住宅の割合が高く、今後、高齢者の増加が確実であることから、空き家等の対策と都市計画の有機的な連携を期待します。</p>	<p>空き家等の対策と都市計画の有機的な連携につきましては、引き続き、空き家等の除却費用補助により新たな土地利用の促進、空き家の流通活性化の推進による子育て世代の流入促進に努めてまいります。</p>
P 32, 37	<p>西部地域の地域特性と公共交通の利便性が合っているのか、今後どうするのか、少し課題があるように思います。</p>	<p>西部地域の地域特性と公共交通の利便性につきましては、今後、「バス利用促進事業」（シルバー世代や妊婦、障害者等を対象としたバス利用券の配布）や「乗合い事業」（シルバー世代や妊婦、障害者等が利用できるデマンドタクシーの運行）等を実施し、交通利便性の向上を図ってまいります。</p>

P 41	<p>東部地域では最寄り駅は普通に利用しているが、駅周辺環境は不満な点が多いということで、今後の駅周辺の開発等はそのあたりを解決する方向性になっていきますか。</p>	<p>寝屋川公園駅周辺につきましては、令和2年9月に都市計画道路及び土地区画整理事業が完了し、沿道において商業施設が2店舗開店したところであり、今後も、寝屋川公園駅を拠点に、魅力あるまちづくりを進めるため、小中一貫校の建設や駅西側広場の整備等に向けて取り組んでまいります。</p>
P 45-48	<p>中央部および西部地域で医療・福祉施設の満足度が低く、特に人口も多いであろう中央部での医療・福祉施設の期待も高いようですが、方策は検討されていますか。</p>	<p>中央部につきましては、市立地適正化計画において、寝屋川市駅周辺地区を都市機能誘導区域と設定し、誘導施設として病院や子育て支援施設を位置付けており、引き続き都市機能の維持・誘導に向けて取り組んでまいります。</p>
P 47	<p>公園、広場が高い数字です。駅周辺で充実している必要があるのか？駅から遠くても充実した公園があると良い？か評価が分からないですが、寝屋川市は公園が充実しているので、公園を市民内外にPRすることができると良いと思います。</p>	<p>市総合計画において「新たな価値を創り、選ばれるまち 寝屋川」を市の将来像としており、寝屋川公園等、公園を市内外にPRすることについて、今後、検討してまいります。</p>
P 58	<p>北西部でのまちづくりの課題や問題点で災害時の安全性が突出していますが、要因は分かりますか。</p>	<p>当該地域は、淀川・寝屋川の河川が氾濫した場合の浸水想定区域であることに加え、密集市街地（香里地区）が存在すること等が要因であるものと考えております。</p>

案件（1）寝屋川市都市計画マスタープランの改定について

②市民アンケート調査報告書（概要版）

箇所	御意見等	市の考え方
P 2	<p>マスタープランの改定に際し、市民の意向をととても丁寧に調査され、まとめられたアンケートだと思いました。1点質問がございます。「子育て世代を本市に誘引し」と説明がありますが、今回のアンケート調査から、子育て世代の誘引につながりそうな結果や意見などについて、もし何かわかったことがあれば教えてください。</p>	<p>アンケート調査における若年層の傾向では、まちづくりの課題として、「子どもの居場所の不足」や「公共交通の不便」等が他の年齢階層と比べ高い比率となっております（問18）。</p> <p>また、居住地を選ぶ際に重視したい点として、「治安や防犯面での安全性」「鉄道・バスなどの公共交通の利便性」「通勤の利便性」などが他の年齢階層と比べ高い比率となっております（問19）。</p> <p>今後、これらの内容を踏まえ、子育て世代の誘引につながるよう、更なる検討を進めてまいります</p>
P 3	<p>若年層の回答比率が低いですが、「概ね20年～30年後の将来都市像」という観点からは、若年層の声をいかに拾い上げて政策に反映するかが大切だと思いました。</p>	<p>都市計画マスタープランが、概ね20年～30年後の将来都市像を展望するものであることから、若年層の御意見は重要であると認識しており、今後、その反映について検討してまいります。</p>
P 9, 11, 20	<p>自転車利用の割合はどの市町村でもこの程度あるのか、寝屋川市の特性なのでしょうか。もし特性があるなら自転車利用など環境整備など方針はありますか。</p>	<p>本市の自転車利用の割合は比較的高いものと認識しており、自転車利用による交通事故の減少を図るため、自転車通行空間整備（青色の矢羽根・自転車ピクトグラム）を行なっているところです。</p>

P 16-17	<p>最寄り駅で公園・広場がより充実して欲しいとは、買い物とセットでくつろぐ場所や時間が欲しいということか、行楽や通勤通学時にはあまり希望されないように思いますが、公園・広場にはどのような使い方や機能が期待されているとお考えですか。</p>	<p>最寄り駅での公園・広場の使い方や機能につきましては、主に地域のシンボル、住生活環境の向上、地域への愛着醸成といった「景観機能」が期待されているものと考えています。</p>
P 21-25	<p>今後の進め方（特に市民への説明において）への希望 問 18（現状の課題や問題点）、問 19（居住環境、居住地選択）について 「年齢階層」と「地域別構想区域別」とのクロス集計をしっかりと説明し、「何を実施するのか」「何は実施しないのか」を明確に説明してほしいと思います。</p>	<p>アンケート調査の結果につきましては、今後も説明を行うとともに、将来のまちづくりの方針として反映してまいります。</p>

案件（1）寝屋川市都市計画マスタープランの改定について

③都市計画マスタープラン（試案）（序章・第1章）

箇所	御意見等	市の考え方
P 1 1. 2行目	上位計画である寝屋川市総合計画等→など。「等」と「など」の使い分けがあるなら、このままで結構です。	御意見を踏まえ、統一してまいります。
P 2 下から 3行目	・背景や現状を <u>適切</u> にふまえる →背景や現状を踏(ふ)まえるとしては？ ・ <u>適切</u> にはないほうが文章がすっきりするのでは？	御意見を踏まえ、修正してまいります。
P 2 下から 3行目	・ふまえるか踏まえるかにそろえては？ P 3 下から2行目：踏まえ P 7 ②6行目：ふまえた	御意見を踏まえ、統一してまいります。
P 3 3. 上から 4行目	「都市計画マスタープラン改定委員会」などでの <u>検討</u> →「の」を省いてはどうか？ ・都市計画審議会での審議を経て、に続いていて、どちらの委員会も強調されている印象を受けます。両方強調する意図があるのであれば、取り下げます。	御意見を踏まえ、修正してまいります。
P 3 (2) 計画 期間 2行目、 4行目	概ね 10 年後 →「概ね」はないほうがよいのでは？ 期間が限定できない計画があるからか？	御指摘のとおり、期間が限定できない計画があることから「概ね 10 年後」とさせていただいております。

P 3-4	<p>(3) 将来人口 約 22 万人（令和 13（2031）年度）となっているが、次ページのグラフでは、213,451 人であり、差 6,451 人で想定との差が大きいが？</p>	<p>将来人口につきましては、市総合計画において、訴求力のある施策の実行により、定住を促進するとともに、子育て世代を誘引することを踏まえ、1 万人単位の「約 22 万人」と設定しているものです。</p>
<p>P 5 現状と 課題 4.</p>	<p>市民アンケート調査に基づく市民意向 →市民アンケート調査<u>など</u>に基づく市民意向にしては？ など：市民団体などへの説明、公聴会が含まれる</p>	<p>御意見を踏まえ、検討してまいります。</p>
P 6	<p>「1. 寝屋川市の現況」が、資料1では空白になっています。今回の審議会では検討対象ではないということでしょうか。</p>	<p>「1. 寝屋川市の現況」につきましては、現在、検討中であり、今後、お示ししてまいります。</p>
P 7	<p>「2. 都市計画・まちづくりに関連する課題」について 全体にわたり、※印が散見されます。これらは脚註が用意されるのでしょうか。資料に見当たりませんが、今回の審議会では検討対象ではないということでしょうか。</p>	<p>御指摘のとおり、※印につきましては、脚注を予定しており、今後、お示ししてまいります。</p>

<p>P 7</p>	<p>「2. 都市計画・まちづくりに関連する課題」について</p> <p>①ポテンシャルをフル活用した都市基盤整備 の段で、JR学研都市線沿線において・・・・、「新住民や企業を誘引するための・・・・まちづくり」とありますが、新住民や企業を誘引したいエリアというのは想定されていますか。</p>	<p>新住民や企業を誘引したいエリアにつきましては、寝屋川公園駅等の駅周辺エリアを想定しています。</p>
<p>P 7</p>	<p>「今後は」が3回使用されている。冒頭の「今後は」はなくてもいいのではないか？</p>	<p>御意見を踏まえ、検討してまいります。</p>
<p>P 7 ①</p>	<p>この文章は、JR学研都市線沿線を寝屋川市の新たな顔にするまちづくりを進めていくという意味でしょうか？</p> <p>であるならば、「新住民や企業を誘引する<u>ための</u>」よりも「新住民や企業を誘引しながら、(又は誘引することにより)寝屋川市の新たな顔となるまちづくりを進めていくことが」のほうがよいのでは？</p>	<p>御意見を踏まえ、「都市計画・まちづくりに関連する課題」の記載内容について検討してまいります。</p>
<p>P 7 ④</p>	<p>・「災害発生時においても」</p> <p>→「も」を省くか、「災害発生時における」にしてはどうか？</p> <p>前に文章があり、文章が続いてきているなら、「も」は使えるが、項目ごとの冒頭部のため、なくてもよいのでは？</p>	<p>御意見を踏まえ、「都市計画・まちづくりに関連する課題」の記載内容について検討してまいります。</p>

P 7-8	<p>教育施設、学校、学習施設などに触れる部分が見当たらないように思いますが、公共施設に含まれているという解釈か、すでに課題としては上がらないということでしょうか。アンケート結果からは充実して欲しい施設の4番目に挙げられていますので、お聞きいたします。</p>	<p>教育施設や学習施設等につきましては、「公共施設」に含むものとして、都市計画・まちづくりに関する課題であると考えております。</p>
P 7-8	<p>防災、防犯等のためにも、市民間の協力関係の維持・推進は、行政としても積極的に取り組んでいただきたいと思います。</p>	<p>防災、防犯等にかかる市民間の協力関係の維持・推進につきましては、自主防災組織や防犯協会等を通じて、引き続き支援してまいります。</p>

<p>P 7-8</p>	<p>「2. 都市計画・まちづくりに関連する課題」について</p> <p>地域の歴史や文化の価値付けと継承という視点が大きく欠如しているようにも思われます。</p> <p>地域の歴史文化資源を保存・活用し、次の世代に確実に継承していくことは、どの地域においても重要であると考えられます。ただ、そうした資源に乏しい場合であっても、将来、町をもっと元気にしてくれるであろう子どもたちが暮らす環境を考えれば、歴史文化資源の単なる量の問題ではなくなってきます。言い換えれば、たとえ歴史文化資源が豊富ではない地域であっても、地域の子どもたちが、地域の方々から歴史文化資源について学ぶ機会を生み出し、将来にわたって、地元を大切にするマインドを育む環境を整備することは大切だと考えられます。</p> <p>歴史文化資源の保存活用や価値付けについては、SDGsのゴールでいえば、「4 質の高い教育をみんなに」、「11 住み続けられるまちづくりを」、「15 陸の豊かさも守ろう」などが関係します。</p>	<p>「地域の歴史や文化の価値付けと継承という視点」についてもまちづくりにおいて重要であると認識しており、今後、「都市計画・まちづくりに関連する課題」の記載内容について検討してまいります。</p> <p>また、SDGsについては、上位計画を意識する中で、特に関連性の高い目標について整理を行ったものであり、その他の目標についても、十分意識しながら取組を進めてまいります。</p>
<p>P 8 1行目</p>	<p>被害を軽減する<u>こと</u>も重要になります。→被害を軽減する<u>対策</u>も重要になります。のほうがよいのでは？</p>	<p>御意見を踏まえ、「都市計画・まちづくりに関連する課題」の記載内容について検討してまいります。</p>

<p>P 8 ⑥ 1行目</p>	<p>身近に存在するなど、の「など」には何が含まれますか？</p>	<p>「など」には、「市内には大規模な寝屋川公園、深北緑地、打上川治水緑地が存在すること」といった内容を含むものと考えています。</p>
<p>P 10-13</p>	<p>「2. 都市計画・まちづくりに関連する課題」について</p> <p>「4. 市民アンケート調査に基づく市民意向」における、アンケート回答の傾向を示すP. 12の表「まちづくりの課題や問題点」からは、課題や問題点として、「地域の歴史・文化の未活用」が選択肢としてあったことが窺えます。これは、回答者比率は1.1%、と高くありません。これは、数字だけでは、「未活用」という認識が低い（問題認識としては低い）ことを意味するようでもあります。ただ、そもそも「歴史・文化資源が豊富にあり、それらが未活用な状況にあるわけではない（十分に活用された状況である）」という認識でもないことは、察しが付きます。</p> <p>実際には、「寝屋川市にどのような歴史・文化資源がどれほどあるのか、そして、子ども達がそれらを学び、地域の歴史文化を後世に伝えていく必要があると認識するような社会を作り出していくような目標について、市民はどう考えているのか、ということはこのアンケートでは読み取れないものになっています。</p>	<p>御指摘を踏まえ、歴史文化資源の観点についても十分意識しながら、改定に向けて取り組んでまいります。</p>

駅周辺の満足している施設や、充実して欲しい施設についてのアンケートなども、こうした歴史文化資源の充実に向けた視点はほとんど意識されにくいアンケートになってしまっています。

こうした歴史文化資源への眼差しは、寝屋川市の持続可能なまちづくりを考えれば、不可欠な観点ではないかと考えられます。

案件（1）寝屋川市都市計画マスタープランの改定について

④都市計画マスタープラン（試案）及び上位計画と関連する

SDGsゴール（目標）一覧

箇所	御意見等	市の考え方
全体	この表は、審議会のための資料であり、マスタープランには含まれないという理解でよろしいでしょうか？（もしマスタープランに含まれるなら、表に関する簡単な説明が書かれていると良いと思われました。）	資料2につきましては、都市計画マスタープランには含まないものであり、マスタープランで示す施策・事業と特に関連性の高いSDGsについて、上位計画との整合性をお示したものでございます。
④	教育施設、学校、学習施設などは、アンケート結果からは充実して欲しい施設の4番目に挙げられていますが、関連性はございませんでしょうか。	都市計画マスタープランでのSDGsにつきましては、上位計画を意識する中で、特に関連性の高い目標について整理を行ったものであり、その他の目標についても、十分意識しながら取組を進めてまいります。
①、④、⑤、⑥	①、④、⑤、⑥も広い意味では、都市計画と関連するのかなと思われました。	都市計画マスタープランでのSDGsにつきましては、上位計画を意識する中で、特に関連性の高い目標について整理を行ったものであり、その他の目標についても、十分意識しながら取組を進めてまいります。

案件（2）寝屋川市都市計画公園及び緑地の見直しの取組について

①都市計画公園及び緑地の見直しの取組について

箇所	御意見等	市の考え方
全体	引き続き、緑地の維持、拡大に努めてほしいと思います。	緑地の維持、拡大につきましては、今後も、市みどりの基本計画が掲げる目標に向けて、公共施設等の緑化や農地の保全等について取り組んでまいります。
全体	早急な取組が必要と思います	今後、お示ししていますスケジュール（P13）に基づき、令和3年7月の都市計画審議会への諮問に向けて取り組んでまいります。
全体	<p>計画の決定年度が古いことから、見直しの必要性はよくわかります。</p> <p>公園・緑地の未完成、未着手の主な理由は？</p> <p>「財政事情」「必要性」「建築制限」など、わかる範囲で教えてください。</p>	<p>未完成、未着手の理由につきましては、「財政上の課題があること」、「用地買収困難」などの理由があげられます。</p>
P 6	未着手の都市計画について、早期に着手するものと計画を見直すものの選別を進めるべきものと思います。	<p>現在、本市の都市計画公園・緑地について着手予定のものはないことから、今回の見直しは、お示ししています26の未着手又は未完成の公園について、大阪府都市計画協会作成の「都市計画公園・緑地（市町村公園）見直しの基本的な考え方」に基づき、検討を進めてまいります。</p>

P12	<p>標記の見直しの必要性・重要性、未着手又は未完成の都市計画公園及び緑地の一覧について、よくわかりましたが、12 ページの「見直し検討フロー」について、「これからこのフローに沿って見直し検討される」のでしょうか？もし既にこのフローに沿って取組が進んでいる場合は、どの段階まで進んでいるのでしょうか？</p>	<p>都市計画公園及び緑地の見直しにつきましては、現在、見直し検討フローに基づいた素案について、大阪府と事前協議を行っているところでございます。</p> <p>今後、お示ししていますスケジュール（P13）に基づき、令和3年7月の都市計画審議会への諮問に向けて取り組んでまいります。</p>
-----	--	--